

- 2.36.16 遠藤たけしシリーズ
- 2.37 その他
- 3 脚注

## 概要 [編集]

1989年10月の放送開始当初～約半年間は漫才形式のネタ披露のみだったが、1990年春頃～1998年頃までは「オープニング」と呼ばれる、コントやチャレンジものなどの単発企画と、[ダウンタウン](#)のフリートークの2本立てで構成。1999年以降は従来通り2本立ての場合と、企画のみで30分もしくはトークのみで30分、というケースも多い。また、新年最初のトーク収録の回はトークのみで30分放送されている。

オープニングとトークの2本立ての日はオープニングを収録してトークに臨むことも多く、また普段午後2時に起床する松本の寝坊などでトークの収録が遅れることもある（観客の終電に間に合わないことも）。このことはその度にフリートークのネタにされる。

また、各企画名には「第○回 ガキの使いやあらへんで!! チキチキ」が付く（付かない場合もあり）。そもそもは「チキチキマシン猛レース」をもじって企画タイトルを付けたものだが、以降定例化。過去10回を越える「芸人釣り選手権」などは例外だが、恒例企画であっても基本的に回数は「第1回」という表記が用いられる。これは「基本的には、企画は1回だけで完結させる」という意向を反映してのもの。また以前は、企画名にメンバーの名前が入る場合「[浜田](#)・[松本](#)・[ココロ](#)他」とクレジットされることがしばしばあり、[山崎](#)のみ名前が省略されることがあった（もちろん本人はこれを嫌がっていた）が、「絶対に笑ってはいけない温泉旅館一泊二日の旅」以降は、[山崎](#)の名前もクレジットされるようになっている。ただ、企画の中ではしばしば山崎がスカされるケースがある（[遠藤たけし](#)シリーズなど）。